

会告

日本オペレーションズ・リサーチ学会創立40周年記念

「若手研究者への海外渡航助成」のお知らせ（1998年度分第2次募集）

本誌の1996年8月号に会告として掲載しましたとおり、本学会は創立40周年記念事業のうちの『OR振興のための国際協力事業（支援：大和ハウス工業㈱）』の一環として、5年間にわたり、OR関係の優れた若手研究者の国際会議等への参加費用の支援を行います。

つきましては、下記要領により第2回の助成の募集を行いますので、奮ってご応募ください。

記

〔応募資格〕 下記のすべての条件を満たす方。

1. 本学会の正会員または学生会員であること。
2. 申請書提出時に大学の博士後期課程に在籍している学生、あるいは大学・非営利の研究機関に所属している研究者で、他の財政的援助を得にくいこと。
3. 1998年3月31日現在で年齢35才以下であること（ただし、予算に余裕があった場合には37才程度まで考慮する可能性があります）。
4. 1998年4月から1999年3月までに海外で開催されるOR関係の国際会議に出席して論文を発表する予定であること。
5. 本事業による助成を受けた経験がないこと。

〔応募方法〕

本学会事務局にFax（03-3815-3352）で申請要項を請求してください（電話での請求は極力御遠慮ください）。Faxで要項を送付しますので、その指示に従って必要書類を調べ、事務局へ郵送してください。

〔募集締切〕

1998年5月末日（必着）

〔選考方法〕

採否および援助額の決定は、選考委員会を設けて行います。選考に際しては、IFORSおよびAPORSが主催あるいは共催する会議に若干重点を置きます。採用者数は数名（5～10名程度）の予定です。援助額は、渡航費＋滞在費＋会議登録費を越えない範囲で決定します。選考結果は、6月下旬頃に応募者に個別に通知する予定です。